



◀朝重さん YouTube チャンネル
「鹿屋よかとこ探訪」

市の魅力を伝えるために

鹿屋市の観光PRレポーターとして鹿屋の魅力を発信するとともに、イベントでの司会などを2年半にわたって行ってきました。それまでイベントは参加する側でしたが、企画・運営する立場となり、おもてなしの心構えや地域と行政が一緒になって盛り上げようという姿を見ることができました。

新型コロナウイルスの影響で対面での活動をあまりできませんでしたが、その分インターネットな

どを使つての情報提供に励みました。また、広報誌で連載した「マイクロツトリズムのススメ」は「住んでいるのに知らなかった」「ぜひ行ってみたい」といった声が寄せられ、地域の魅力の再発見につながったと実感しています。

協力隊の卒業後は県外に転出しますが、自分のYouTubeチャンネルで鹿屋に移住してみたいことやおすすすめスポットの紹介など、鹿屋市のPRを続けていく予定です。引き続き応援よろしくお願ひします。



ともしげ つぐみ
朝重 亜果 さん

平成9年2月4日生まれ、鹿児島市出身。モデル業を経験し、令和元年10月15日に市ふるさとPR課の観光PRレポーターとして着任。



2人の地域おこし協力隊員が卒業

「地域おこし協力隊員」として市のために尽力した2人。3月31日で任期を終えることから、それぞれの活動や思い出を語っていただきました。



おうりょうじ たくみ
押領 司 拓海 さん

平成12年6月21日生まれ、宮崎県小林市出身。鹿児島大学法文学部に籍を置きながら、令和3年4月1日に市商工振興課の地域おこし協力隊に着任。



企業と市のかけはしに

私は地域社会の問題点などを掘り起こし、解決の糸口を見つめるために大学を1年間休学して協力隊員になりました。主に市内の中小企業を訪問し、社員の採用・定着などに関する取り組みや人材不足等の課題について聴き取り調査を実施。その結果を整理・分析し、雇用に関する課題解決に向けた方策を報告書としてまとめました。

調査の中で実感したことは、鹿屋市には地域をより良くしたい・

もっと盛り上げたいという人が大勢いることです。私自身がそのような皆さんの力に少しでもなれていたらうれしいです。将来はこの経験を活かし、悩んでいる人などの力になれるような仕事に就けたいと考えています。

協力隊員として受け入れてくれた市や、コロナ下で調査にご協力いただいた事業者の皆さんに大変感謝しています。1年間という短い期間ではありましたが、ありがとうございました。